

【JHBA人毛エクステンション検定2級】



(写真は仕上がリイメージです。)

■持ち込み可能材料■

・ウィッグ（美容国家試験対応のカットウィッグ）・クランプ・ダブルピン・水スプレイヤー・タオル2枚・糸ゴム・ハサミ・レザー・シザー・セニングシザー・ストレートアイロン・ワックス（グルー不可）・人毛エクステンション（未開封品、地毛と異なるカラー）・ビニール袋・消毒用ウェットティッシュ（施術前の手指消毒や落とした器具に使用）・定規・タイマー（音消し設定できるもの）

■実技内容■

・ウィッグの半頭を使用（ウィッグは美容国家試験用カットウィッグでカットしていない状態のものを使用）
・35本以上の装着
・ウィッグのナープラインの地毛の毛先から15センチ以上を自然に伸ばす
・カット、ストレートアイロン仕上げ
※表編み可

■実技規定■

自然な仕上がりで、お客様がトラブルなく、1か月以上装着出来る技術である事。

編み目の横幅は5mm～8mmである事。

編み目の長さは2センチ程度でゴム留めする事。

ブロックの大きさは、縦1.2～1.5 横幅6～9ミリ程度で、編み目にヨレがなく、根元の毛量とのバランスが適切である事。

1本に対するエクステンションの量は2グラム程度である事。

■実技試験制限時間■

90分

■筆記試験内容■

プロブレイダーとして『エクステ』を施術するにあたり、必要な毛髪、衛生、カウンセリング知識やお手入れ方法。

■筆記試験制限時間■

20分



実技試験のポイント

規定にも書いてありますが、あくまでもお客様にトラブルなく綺麗に装着できる事が基準です。

例えば、小さいブロックに多すぎるエクステンションを装着すると頭皮のトラブルや脱毛につながりますし、毎日の洗髪で、編み目が緩んでしまったり、ゴムが取れてしまうと仕上がりが不自然になり、お客様にも不安を与えてしまいます。

Copyright © 2020 JAPAN HAIR BRAIDERS ASSOCIATION All Rights Reserved.

◆このテキストは『社団法人日本ヘアブレイダーズ協会』がオリジナルで作成したものです。

他サイトでの開示、コピー、譲渡、転売を固く禁じます。